

平成22年度「静岡県耐震診断補強相談士」講習会

静岡県では、予想される東海地震による木造住宅の倒壊から県民の生命・財産を守るため、「プロジェクト『TOUKAI-0』」を推進しており、昭和56年以前の木造住宅を対象に、①「わが家の専門家診断事業」②「木造住宅補強計画策定事業」③「木造住宅耐震補強助成事業」の3つを柱として、耐震化を推進する事業を展開しています。

本講習会は、木造住宅の耐震診断法を修得することにより、地域の耐震相談窓口としての専門家を養成するために実施します。

＜主催：静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会、共催：静岡県＞

- 1 開催日時 平成22年8月9日（月）
10：45～16：45（受付10：15～）
- 2 開催会場 静岡労政会館 6階 大ホール
（静岡市葵区黒金町5-1 TEL054-221-6280）
- 3 講習内容

内 容	講 師（敬称略）	時 間
耐震診断法（一般診断法）	東京大学 腰原 幹雄 准教授	10：45～ 90分
耐震診断法（精密診断法）	〃	13：15～ 90分
耐震診断事例の説明	建築士会 滝 英規（富士支部）	15：00～ 90分
プロジェクト「TOUKAI-0」の説明	静岡県職員	16：30～ 15分

- 4 募集人数 <新規> 200名 <更新> 60名 （いずれも先着順）
- 5 受講資格 <新規> 静岡県内に在住又は在勤する、次のいずれかの者
 - ・建築士（一級、二級、木造）
 - ・木造住宅の施工（大工）に関して7年以上の実務経験を有するもの
（実務経験は、大学、高校等で「建築」を学んだ年数を含む）
 <更新> 平成13・14年度に相談士の資格を取得したが、未更新の者
（登録証の有効期限が切れている者）

6 受講料

静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 会員の方（申込用紙に構成メンバー記載あり）	10,000円 [(1)防災協会テキスト代6,000円+受講料4,000円] ただし、テキスト持参の場合 4,000円[受講料のみ]
静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 非会員の方	12,000円 [(1)防災協会テキスト代6,000円+受講料6,000円] ただし、テキスト持参の場合 6,000円[受講料のみ]

- 7 テキスト (1)「木造住宅の耐震診断と補強方法」 (財)日本建築防災協会 発行
(2)「静岡県木造住宅耐震補強マニュアル」(無料配布)
- 8 申込方法 申込用紙（別紙）にご記入のうえ、(社)静岡県建築士会にFAXで申込
（申込受付後に受講料の振込用紙と受講案内等を返送します。）
[申込期限] 平成22年7月23日（金）
（期限内でも定員になり次第、締め切らせていただきます）
- 9 問い合わせ 申込について----- (社)静岡県建築士会 TEL 054-254-9381
耐震診断補強相談士について-- 静岡県建築安全推進課 FAX 054-273-0478
TEL 054-221-3320

《注意点》

- 講習会の受講者は、静岡県耐震診断補強相談士認定制度要綱に従い、市町から依頼されるわが家の専門家診断事業を実施する「静岡県耐震診断補強相談士」（裏面参照）の認定・登録の申請をすることができます。（登録名簿は市町窓口、土木事務所窓口で公開されます。）

静岡県耐震診断補強相談士の業務

- 静岡県耐震診断補強相談士とは
 建築士（1級、2級、木造）、大工（実務経験7年以上）で県指定の講習会を受け、相談士として登録された者。

- 静岡県耐震診断補強相談士の業務

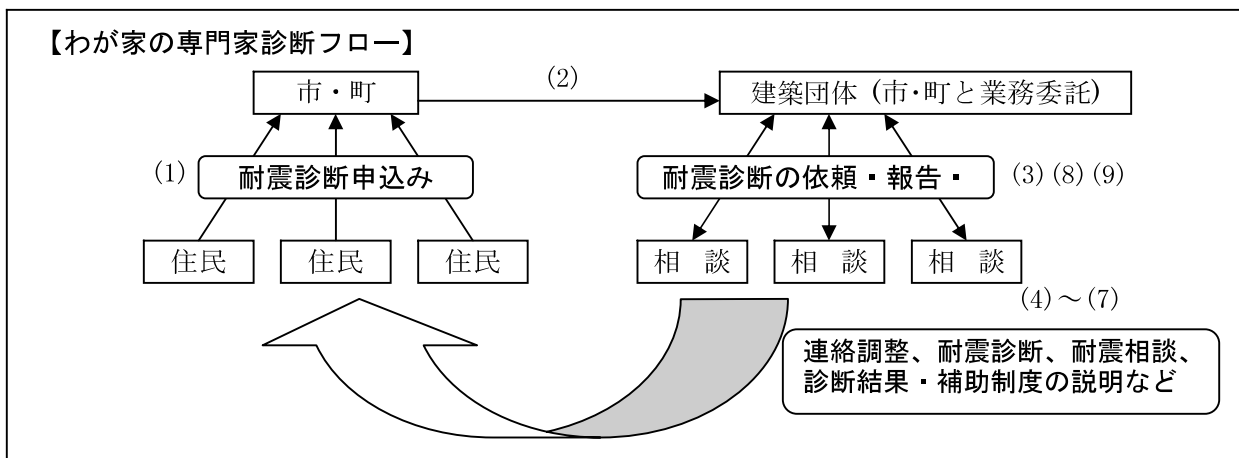
- 「わが家の専門家診断」での無料耐震診断

- ・市や町から委託された建築団体*を通じて、原則として会員に調査依頼

*建築団体：湖西市　　－ 県建築士事務所協会
 焼津市　　－ 焼津市木造住宅耐震補強推進協議会
 上記以外の市や町－ 県建築士会

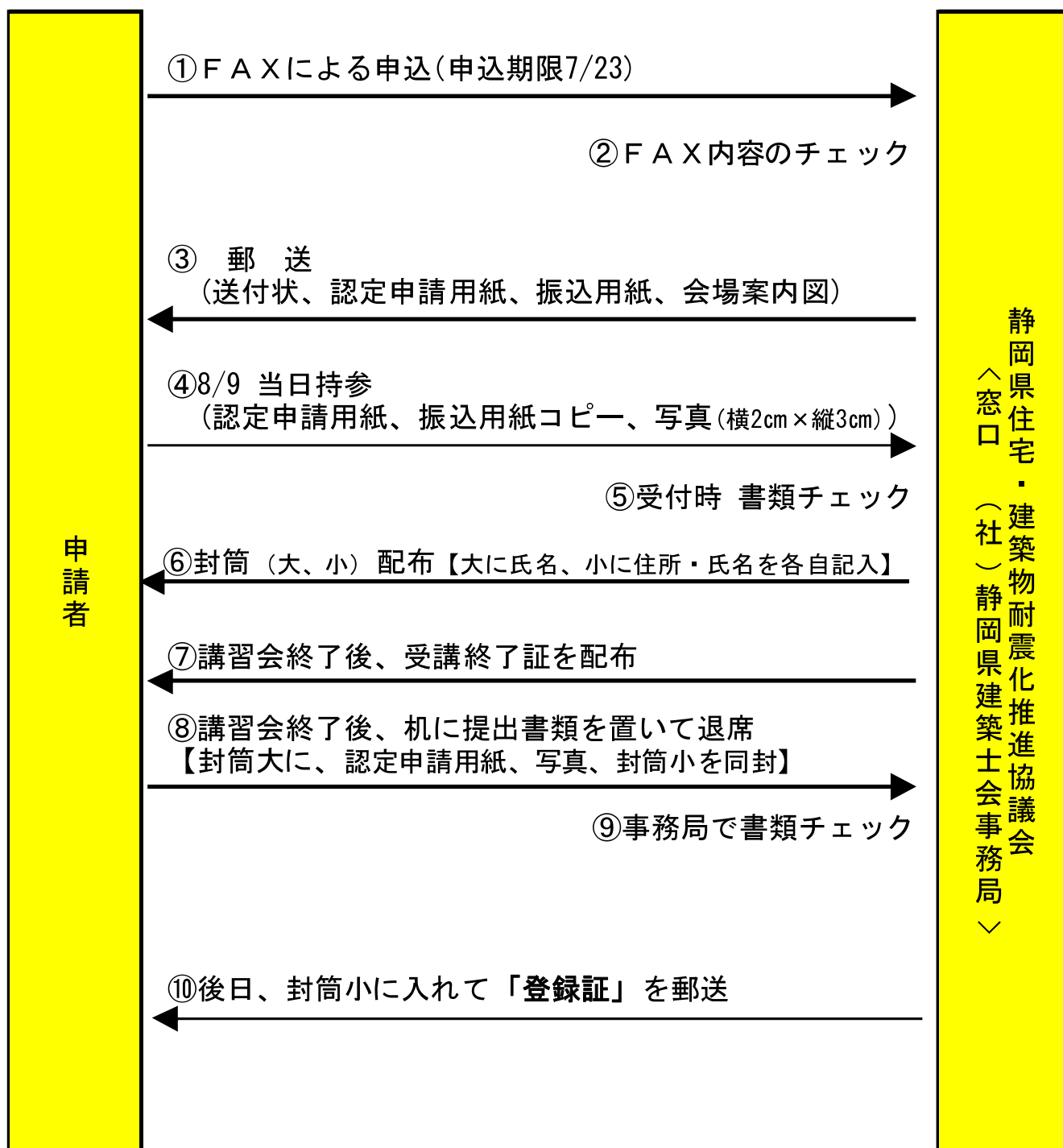
<手順>

- (1) 住民が市・町に耐震診断を申し込む
- (2) 市・町は建築団体に耐震診断を依頼する
- (3) 建築団体から相談士に耐震診断を依頼する
- (4) 相談士は耐震診断を申し込んだ方との連絡調整（1週間以内を目安に）
- (5) 現地調査、図面等確認を行い、耐震診断の実施
- (6) 診断報告書を作成し、団体担当者のチェックを受ける
- (7) 耐震診断申込者へ耐震診断報告書を提出し、耐震診断結果を説明（診断終了後1ヶ月以内）
 （耐震診断後の補助制度や耐震優遇税制の説明、耐震補強工事に関する相談、概算工事費の提示なども含む）
- (8) 耐震診断報告書を建築団体等に提出し、報告する（市・町によって提出先は異なる）
- (9) 建築団体から相談士に報酬の支払い（市・町と建築団体との契約により時期は異なる）



- 相談士の資格でできる補助業務（住民との個別の契約により実施）
 - 耐震補強計画策定（相談士のいる建築士事務所に限る）
 - ・耐震診断の結果、耐震性の劣る住宅への耐震補強工事の計画策定
 - ・当該住宅の耐震補強工事後の評点の計算
 - 耐震補強工事における評点の確認（相談士のいる建築士事務所に限る）
 - ・補強計画どおりに耐震補強工事が行われているかの確認
 - ・補強箇所などに変更があった場合の評点の計算
- ※耐震補強工事自体は相談士の資格が無くても実施できるが、補強後の評点の確認には必要
- 市・町における木造住宅耐震化の推進活動への協力
 地域での耐震相談・訪問相談など耐震化促進のために協力（内容は市・町によって異なる）
- 登録者名簿の公表
 相談士の登録をした者は、登録者名簿に登載し、県及び市・町の窓口等で公表する。

相談士申込みから登録証の発行まで



平成22年度(8/9)「静岡県耐震診断補強相談士」講習会申込用紙

講習区分	<input type="checkbox"/> 新規・ <input type="checkbox"/> 更新(認定番号) ※ 該当□にレ印を記入				
フリガナ氏名	性別	男・女		受講案内	1 自宅
	生年月日	S・H	年 月 日	送付先	2 勤務先
自宅住所	〒 (TEL) (FAX) (携帯TEL)				
CPD番号	(番号) ※CPD番号をお持ちの方は必ずご記入下さい。				
勤務先名					
勤務先住所	〒 (TEL) (FAX)				
資格	・建築士(1級・2級・木造) ※ 該当する級別を○で囲む ※静岡県建築士会、静岡県建築士事務所協会の会員でない建築士の方は、 本申込書と一緒に「建築士免許証」もFAX送付が必要です)				
	建築士免許登録番号()	号	登録年月日S・H	年 月 日	
	・木造住宅の施工(大工)に関して7年以上の実務経験を有する者 (経験年数 年) ※下記の「実務経験報告書」に記載願います)				
所属団体 (該当番号に○印 :重複可)	1 (社)静岡県建築士会 (所属支部名: 支部) 2 (社)静岡県建築士事務所協会 3 静岡県木造建築工業組合 4 その他() 5 なし				
受講料 (該当番号に○印)	静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 会員の方(※構成メンバー)	1	10,000円(防災協会発行の本購入)	2	4,000円(防災協会発行の本持参)
	静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 非会員の方	3	12,000円(防災協会発行の本購入)	4	6,000円(防災協会発行の本持参)

※ 静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会の会員:以下の組織の会員
 (社)静岡県建築士事務所協会、(社)静岡県建築士会、静岡県木造建築工業組合、
 (社)静岡県建設業協会、(社)日本木造住宅産業協会静岡県支部、(社)静岡県都市開発協会、
 静岡県中部建設業協同組合、(財)静岡県建築住宅まちづくりセンター(まちせんクラブの会員を除く)、
 全建総連静岡県建設労働組合、(社)日本建築構造技術者協会中部支部静岡部会、
 (社)日本建築ブロック・インテリア工業協会静岡県支部

実務経験申告書 <<建築士の資格のない大工の方は記入願います>>

期 間	勤務先・学校名	左の所在地	年数	木造住宅に関する 実務経験年数	木造住宅に関する 実務経験内容
年 月から 年 月まで			年 ヶ月	年 ヶ月	施工・学歴
年 月から 年 月まで			年 ヶ月	年 ヶ月	施工・学歴
年 月から 年 月まで			年 ヶ月	年 ヶ月	施工・学歴
記載例 昭和〇年〇月から 昭和〇年〇月まで	〇〇高校建築科	〇〇市 〇〇町	3年 ヶ月	3年 ヶ月	施工・ <u>学歴</u>
記載例 昭和〇〇年〇月～ 平成〇〇年〇月	(株)〇〇工務店	〇〇市 〇〇町	21年 11ヶ月	21年 11ヶ月	<u>施工</u> ・学歴

※記入上の注意:①この申告書は申込年月日現在で記入し在職期間を確定してください。
 ②実務経験には、大学、高校などで「建築」を学んだ年数を加算できます。